日本海きらきら羽越観光圏 ~日本海、山の神々、舟運、食を通じたおもてなし~

観 光 圏 の 区 域 :秋田県にかほ市、山形県鶴岡市・酒田市・戸沢村・三川町・庄内町・遊佐町、新潟県村上市、関川村、粟島浦村

観光圏整備計画の期間:平成21年4月1日~平成26年3月31日

数 値 目 標 の 設 定 :観光入込み数 1,765万人(19年度)→2,030万人(25年度) 年平均3%増

宿 泊 者 数 176万人(19年度)→ 187万人(25年度) 年平均1%增

国の支援及び特例内容

- 観光圏整備事業費補助
- ·旅行業法特例

日本海きらきら羽越観光圏推進協議会

にかほ市・鶴岡市・酒田市・戸沢村・三川町・ 庄内町・遊佐町・村上市・関川村・粟島浦村・ 観光団体・交通事業者・民間事業者・NPO 法人・農協・漁協等

主な宿泊魅力の向上事業

"お宿の旅のコンシェルジュ"による着地型旅行商品の販売

広域観光ルートと滞在促進地区の組み 合わせによる連泊商品の造成

湯野浜・湯田川・由良・あつみ・瀬波の 五温泉連泊者へのプレゼント企画





主な観光コンテンツ充実事業

圏域共有資源で織り成す広域観光ルートの設定(⇒観光圏への磁力となるべき魅力の選択と集中)

"今だけ・此処だけ"の体験プログラムの 開発と着地型旅行商品化

連泊者限定特典を満載した2泊3日の 観光圏共通パスポートの発行







主な交通移動の利便性向上事業

レトロバス等による二次交通実証実験

街なか循環 シャトルバス の運行改善



主な観光案内・観光情報の提供事業

"街の旅のコンシェルジュ"による広域観 光情報の案内

統一ロゴ・デザインを活用した一体的・効率的な観光情報の発信

IT活用による複数言語の情報発信

主な農山漁村交流促進事業

グリーン・ツーリズムと田舎暮らし体験

わくわく飛島体験





その他、社会資本整備事業等との連携

観光宣伝と2泊3日のモニターツアー

戦略的事業展開のための各種調査

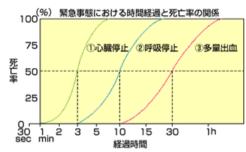
日本海沿岸東北自動車道の整備

高速道路が整備されれば質の高い救急医療を地域住民に提供可能

~緊急医療の支援~

山形県には新生児集中治療施設(NICU)が整備されている病院が山形市にしかなく、高速道路の整備促進により、多くの小さな命を救う希望が託されている。

カーラーの救命曲線





県立中央病院への搬送時間

新庄から 67分 ⇒ 41分 27分短縮 米沢から 61分 ⇒ 42分 19分短縮 現在、庄内地方には3次医療施設がない状況である。 地域の生命を守るためにも高次医療機関へのアクセス となる高速道路ネットワークの整備が急がれている。

日本海沿岸東北自動車道(朝日~温海)

リダンダンシーの確保

平成18年7月に鶴岡市小岩川で発生した土砂災害により、国道7号が約42時間にわたり 全面通行止めになりました。

規制時には大きな迂回を強いられたばかりでなく、県民生活に経済損失等の甚大な 影響がありました。





約40百万円

約2百万円

約2百万円

約0.3百万円

通常時

L=47Km T=49分

迂回時

L=252Km T=4時間19分

◆主な経済損失、県民生活影響◆

【某食品会社】 2日間の企業生産停止

【温泉の予約】 30件100人程度のキャンセル

【観光施設1】 売り上げ2割減

【観光施設2】 昼食のキャンセル

【 医療】 派遣医師の遅れ・キャンセル

【小・中学校】 スクールバス運休、給食センター車の遅れで昼食なし

差

L=205Km

T=3時間30分